

たからづかしりつとしょかん こどもとしょかんだより

# まほうのらんぷ

2023年<sup>ねん</sup>2月<sup>がつ</sup> 第<sup>だい</sup>44号<sup>ごう</sup> 宝塚市立図書館<sup>たからづかしりつとしょかん</sup>

<https://www.library.takarazuka.hyogo.jp>

ちゅうおうとしょかん  
中央図書館

たからづか しきよしこうじん  
宝塚市清荒神1-2-18 でんわ0797-84-6121

にしとしょかん  
西図書館

たからづか し おばやし  
宝塚市小林2-7-30 でんわ0797-77-1222

こんげつ さつ  
今月の1冊

## 『ひみつのさくせん』

ニコロ・カロツィ/さく 化学同人

「ね、あそぼう？」ねずみの おさそい。  
きんぎょと ねずみは まいにち あそんだ。  
ところが…… しのびよる かげが みつつ。  
きんぎょばちの なかの きんぎょ は  
にげられない…。だいすきな きんぎょを  
まもるため、ねずみは いいことおもいついた！  
はらはら ときどきの だいさくせん。  
ひみつの さくせんって いったい？  
さあ うまくいくかな？

(えほん・3さいくらいから)



## 2月のおやすみ

ちゅうおうとしょかん すいようび とおか きんようび  
中央図書館：水曜日と10日（金曜日）

にしとしょかん すいようび ふつか もくようび  
西図書館：水曜日と2日（木曜日）



イベントは急きょ中止する場合があります。くわしくは図書館までお問い合わせください。

**おはなしかい** 2階 集会室 (25日は研修室でします)

2月4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土) たのしいおはなしと絵本  
14時30分～ 3さいくらい～小学生、15時～ 小学生くらい～  
★2月11日(土)の15時～は落語「まんじゅうこわい」があります！

**ぱたぽんの絵本の庭** 2階 集会室 (大人は入れません)

2月11日(土)  
10時30分～10時50分、11時～11時20分 3～5さいくらい  
11時30分～12時 6さいくらい～ たのしい絵本とおはなし

**えほんであそぼ** 2階 集会室

2月13日(月) 10時30分～11時  
10か月～2さいくらい 絵本と手あそび、かんたん工作も！

**上映会** 2階 集会室

2月18日(土) 10時30分～11時30分  
「それいけ！アンパンマン 人魚姫のなみだ」(アニメ) 60分

**かみしばい** 2階 集会室

2月19日(日) 14時30分～15時30分 かみしばいとおりがみ

**かみしばいとおはなしのひろば** 2階 集会室

2月24日(金) 10時30分～11時30分  
1さい～3さいくらい かみしばい、うたあそびなど

**手話で楽しむ絵本の世界** 2階 集会室

2月27日(月) 14時～15時30分 子どもから大人までどなたでも



にしとしょかん がつ ぎょうじ  
西図書館 2月の行事

イベントは急きょ中止する場合があります。くわしくは図書館までお問い合わせください。

**おはなしかい** おはなしと絵本をたのしみましょう。

2月4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)

10時30分～ 4さいくらい～小学校2年生くらい(大人は入れません)

11時～ 小学校3年生くらい～(大人も入れます)

**えほんのへや** たのしい絵本をたくさんよみます。

2月5日(日)、19日(日) 10時30分～11時

**2歳からのみんなであそぼ!**

2月27日(月) 10時30分～11時

子どもが喜び手あそびや絵本を紹介しします。

かんたんな工作もあります。



**上映会**

2月5日(日) 10時30分～12時35分

「怪盗グルーの月泥棒」(アニメ) 123分

**子育て応援!～図書館利用のための託児サービス～**

2月10日・24日(いずれも金) 10時～11時、11時～正午

★くわしくは、図書館のホームページをご覧ください★

ほん  
てんじ  
本の展示

かがくどう さつ  
「科学道100冊」2月3日(金)～3月5日(日)

「科学道100冊 2022」に選ばれている本の中から、宝塚市立図書館で持っている本を展示します。子ども向けの本もあるのでさがしてみてね。



世界を変えた 知っておくべき 100人の発見  
アビゲイル・ウィートリー  
小学館



ぼくのニセモノをつくるには  
ヨシタケシンスケ  
プロンズ新社



わたしの ひかり  
モリー・バング  
評論社



はじめまして量子力学  
シェダード・カイド=サラ  
ーフ・フェロン ほか  
化学同人

科学道100冊は書籍を通じて科学者の生き方・考え方、科学の面白さ・素晴らしさを届ける事業です。日本で唯一の自然科学の総合研究所である理化学研究所(理研)と、本の可能性を追求する編集工学研究所が手を取り、2017年に始めました。

# ほん おもしろい本み一つけた！

## Nコテ『ごはん食べにおいでよ』

小手鞠 るい/作 satsuki/画 講談社

パンの香りは、幸せの香り。パンの味は、元気のエッセンス。おいしいものを食べると、心いっぱいになり、笑顔が広がり、伝わり、つながっていく。本に出てくるレシピはどれもおいしそうで、主人公の中2男子のように、料理に挑戦してみたいくなります。美味しくて、やさしい世界！料理×SDGsな青春小説です。（5年生くらいから）



## 488『野鳥のレストラン』

森下 英美子/文 新開 孝/写真 少年写真新聞社

野鳥は何を食べているの？ 木の上や草むら、水辺や街中など、あちこちで開店する野鳥のレストランで、その答えを探してみよう！鳥たちの食事風景をとらえた写真がたくさんあって、かわいい鳥たちに、「今日のメニューは何？」とたずねてみたくなる絵本です。鳥好きの大人の方にもおすすめです。

（5さいくらいから）

## Nトリ『黒紙の魔術師と白銀の龍』

鳥美山 貴子/作 いたうあつき/画 講談社

悠馬は大きな黒いとかげを捕まえたが、気づくとそれは紙になっていました。しかし夜中、黒いとかげが再び意思を持って動き始めて…？命が吹きこまれた折り紙をめぐる少年たちの大冒険。（5年生くらいから）



## Gレソ『目で見ることばで話をさせて』

アン・クレア・レゾット/作 横山 和江/訳 岩波書店

みんなが手話で話した島が存在したことを知っていますか？これは、アメリカに本当にあったそんな島マーサズ・ヴィンヤード島を舞台にした物語です。11歳の少女メアリーは島のだれとでも手話で話し、いきいきと暮らしています。そこへ若い科学者が現れて、ある調査をはじめますが…。ある日、突然ことばと自由を奪われたメアリーの冒険と希望のおはなし。大人にもぜひ読んでほしい一冊です。

（6年生くらいから）